

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
2	物品管理事務事業	新規	拡大 <b>継続</b>
会計区分	款	項	目
一般会計	2	1	4
所管 出納室 出納課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名
根拠法令等	地方自治法、さいたま市物品会計規則		
予算要求事業の概要			
内容	各課所及び出先機関の共通物品の管理、保管、払出し、共通備品の不用物品処分等を行います。		
目的・目標	<目的> 物品に関する出納事務を効率的、効果的に実施します。 <目標(平成 年度末)>		
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> <課題>		
今後のスケジュール			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	21,803	<積算内訳> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 21,803 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払い出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	21,803	
平成22年度	当初予算要求	20,710	<積算内訳> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 20,710 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	20,710	<要求理由> 共通物品の保管、管理、払い出し等を行う上での必要経費として要求するものです。
	財政局長査定	20,710	<査定内容> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 20,710 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	20,710	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	20,710	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	20,710	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。